

農政部が実施するゼロ予算事業

道では、平成17年度（2005年度）から特別の予算措置を伴わずに、道が持つ人材や施設などの「資産」、情報発信やネットワークといった「機能」などの多様な資源を活用し、様々な行政課題の解決や道民へのサービス向上を図る取組を実施している。

農政部では、職員の持つ技術・経験・知識等を活用した次の事業を実施する。

○ 令和5年（2023年度）度 農政部実施事業

事業名	概要	事業開始年度
食と農の道民学習への支援 【農政課】	小、中学生や都市住民等に対する北海道の食や農業・農村に関連する情報提供等の依頼に一元的に対応し、資料の提供や講師の派遣等を円滑に実施する。	平成17年度 (2005年度)
目指せ!職員全員宣伝マン! —道産ナチュラルチーズ 庁内職員への紹介— 【畜産振興課】	国内外において評判が高まっている「道産ナチュラルチーズ」について、道職員向けに斡旋・紹介し、道内チーズ工房に対する理解醸成、品質の高さを理解してもらうことにより、一般消費者の皆様に対する消費拡大、普及を図るための広告塔になってもらう。	平成24年度 (2012年度)
「北海道フラワーウォーク」 ～花を持って街を歩こう!!～ 【農産振興課】	周囲の方々に見えるように、参加者が道産花きの花束を持ち帰る「北海道フラワーウォーク」を実施して、北海道産の花をアピールするとともに、花のある暮らしの推進と花の消費拡大を図り、北海道らしい花文化を創出する。 〔※北海道フラワーウォークは、開催時期に厳選した旬の北海道の花で作られた花束を、職場ごとに事前購入申込者が退社時に受け取り、周囲の方々に花束が見えるように持って帰宅する取組。〕	平成25年度 (2013年度)
「花いっぱいプロジェクト」 【農産振興課】	北海道の切り花の出荷最盛期である7月から9月に執務室に花を飾ることにより、北海道産の花を来庁者や職員にアピールするとともに、花のある暮らしの推進と消費拡大を図る。	令和元年度 (2019年度)